

平成 30 年 8 月 3 日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

2019 年 3 月期 第 1 四半期決算について

当社の 2019 年 3 月期第 1 四半期(2018 年 4 月 1 日から 2018 年 6 月 30 日まで)における四半期決算について、別添のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019 年 3 月期 第 1 四半期決算短信
 - ・ 四半期連結貸借対照表
 - ・ 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 等
2. 2019 年 3 月期 第 1 四半期決算短信 説明資料

以 上

【本件に関するお問合せ先】

総合企画部 主計室 濱・浦辺

TEL 083-223-5518



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月3日

上場会社名 株式会社 山口フィナンシャルグループ
 コード番号 8418 URL <http://www.ymfg.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 吉村 猛

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長

(氏名) 濱 謙太郎

TEL 083-223-5511

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	41,279	0.6	9,500	34.6	6,602	31.9
2018年3月期第1四半期	41,537	9.7	14,518	3.8	9,690	6.8

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 7,866百万円 (40.1%) 2018年3月期第1四半期 13,122百万円 (137.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	27.85	23.22
2018年3月期第1四半期	39.38	32.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	10,443,280	645,887	6.1
2018年3月期	10,366,547	660,451	6.3

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 639,448百万円 2018年3月期 654,113百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		10.00		10.00	20.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		11.00		11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	78,000	4.5	18,500	32.0	12,500	33.4	52.73
通期	156,000	3.3	39,000	18.5	26,000	21.0	109.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	264,353,616 株	2018年3月期	264,353,616 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	32,387,984 株	2018年3月期	17,852,881 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	237,052,722 株	2018年3月期1Q	246,091,728 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に「2019年3月期第1四半期決算短信説明資料」として添付しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
3. 2019年3月期 第1四半期決算短信 説明資料	P. 8 ~ 17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は有価証券利息配当金、役務取引等収益の減少等を主因に、前年同期比2億58百万円減少して412億79百万円となりました。一方、経常費用はその他業務費用、与信関係費用の増加等を主因に、前年同期比47億59百万円増加して317億78百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比50億18百万円減少して95億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比30億88百万円減少して66億2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末比767億円増加して10兆4,432億円となり、純資産は自己株式の増加を主因に、前連結会計年度末比146億円減少して6,458億円となりました。

主要な勘定の残高につきましては、預金及び譲渡性預金は前連結会計年度末比548億円増加して9兆4,105億円、貸出金は前連結会計年度末比71億円増加して7兆1,649億円、有価証券は前連結会計年度末比669億円増加して1兆7,947億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2018年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
現金預け金	985,502	866,585
コールローン及び買入手形	77,436	182,048
買入金銭債権	8,403	7,644
特定取引資産	1,514	1,433
金銭の信託	40,923	41,651
有価証券	1,727,835	1,794,780
貸出金	7,157,836	7,164,929
外国為替	17,851	22,555
リース債権及びリース投資資産	16,034	16,254
その他資産	189,613	194,764
有形固定資産	94,502	94,298
無形固定資産	10,944	10,904
退職給付に係る資産	44,704	45,594
繰延税金資産	1,083	1,158
支払承諾見返	44,048	51,968
貸倒引当金	△51,689	△53,291
資産の部合計	10,366,547	10,443,280
負債の部		
預金	8,739,092	8,821,491
譲渡性預金	616,658	589,052
コールマネー及び売渡手形	62,288	9,795
債券貸借取引受入担保金	46,883	111,999
特定取引負債	493	405
借入金	29,799	28,123
外国為替	127	181
新株予約権付社債	63,744	66,324
その他負債	67,771	83,304
賞与引当金	3,232	1,650
退職給付に係る負債	1,797	1,806
役員退職慰労引当金	279	274
利息返還損失引当金	22	29
睡眠預金払戻損失引当金	1,672	1,401
ポイント引当金	71	75
役員株式給付引当金	251	274
特別法上の引当金	27	27
繰延税金負債	16,962	18,337
再評価に係る繰延税金負債	10,871	10,870
支払承諾	44,048	51,968
負債の部合計	9,706,096	9,797,393

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	60,882	60,882
利益剰余金	470,696	474,817
自己株式	△22,107	△42,121
株主資本合計	559,471	543,578
その他有価証券評価差額金	59,926	61,240
繰延ヘッジ損益	△167	△272
土地再評価差額金	24,532	24,532
退職給付に係る調整累計額	10,349	10,368
その他の包括利益累計額合計	94,641	95,869
新株予約権	358	358
非支配株主持分	5,978	6,080
純資産の部合計	660,451	645,887
負債及び純資産の部合計	10,366,547	10,443,280

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
経常収益	41,537	41,279
資金運用収益	25,734	25,532
(うち貸出金利息)	18,461	19,068
(うち有価証券利息配当金)	7,006	6,166
役務取引等収益	6,746	6,094
特定取引収益	709	886
その他業務収益	3,904	4,135
その他経常収益	4,442	4,629
経常費用	27,019	31,778
資金調達費用	1,856	2,240
(うち預金利息)	1,086	1,322
役務取引等費用	2,214	2,173
特定取引費用	5	-
その他業務費用	3,898	6,986
営業経費	17,758	18,282
その他経常費用	1,286	2,095
経常利益	14,518	9,500
特別利益	0	-
固定資産処分益	0	-
特別損失	2	4
固定資産処分損	1	4
金融商品取引責任準備金繰入額	0	-
税金等調整前四半期純利益	14,516	9,495
法人税、住民税及び事業税	2,856	2,177
法人税等調整額	1,695	677
法人税等合計	4,552	2,855
四半期純利益	9,963	6,640
非支配株主に帰属する四半期純利益	273	37
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,690	6,602

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	9,963	6,640
その他の包括利益	3,158	1,226
その他有価証券評価差額金	2,898	1,312
繰延ヘッジ損益	31	△104
退職給付に係る調整額	229	18
四半期包括利益	13,122	7,866
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,846	7,830
非支配株主に係る四半期包括利益	275	36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

2019年3月期 第1四半期決算短信 説明資料

【 目 次 】

1. 損益の状況		
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	----	9頁
(2) 3行合算【単体】	----	10頁
(3) 単体		
①山口銀行	----	11頁
②もみじ銀行	----	12頁
③北九州銀行	----	13頁
2. 金融再生法ベースの категорияによる開示	----	14頁
3. 時価のある有価証券の評価差額	----	15頁
4. 預金・貸出金等の状況		
(1) 預金・譲渡性預金の残高	----	16頁
(2) 個人預り資産の残高	----	16頁
(3) 貸出金の残高	----	17頁
5. 自己資本比率	----	17頁

※本資料は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

- 山口フィナンシャルグループの連結決算につきましては、経常収益は有価証券利息配当金、役務取引等収益の減少等を主因に、前年同期比2億58百万円減少して412億79百万円となりました。
- 経常利益は、国債等債券損益の減少、与信関係費用の増加等により、前年同期比50億18百万円減少して95億円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比30億88百万円減少して66億2百万円となりました。
- コア業務純益は、その他業務利益の減少及び経費の増加等により、前年同期比26億18百万円減少して82億30百万円となりました。

	(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	2019年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比	2018年3月期 第1四半期 (3カ月)	2018年3月期 (参考) (年間)
連結経常収益	41,279	△ 258	41,537	161,280
連結業務粗利益	25,253	△ 3,872	29,125	110,861
資金利益	23,296	△ 586	23,882	90,759
役務取引等利益	3,920	△ 612	4,532	18,483
特定取引利益	886	183	703	3,535
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 2,850 (△ 1,179)	△ 2,856 (△ 2,101)	6 (922)	△ 1,916 (1,828)
経費(除く臨時処理分)(△)	18,201	848	17,353	70,524
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,051	△ 4,720	11,771	40,337
連結コア業務純益	8,230	△ 2,618	10,848	38,508
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 97	△ 97	-	△ 608
連結業務純益	7,148	△ 4,623	11,771	40,945
臨時損益	2,355	△ 396	2,751	6,896
うち株式等関係損益	3,310	60	3,250	9,672
うち不良債権処理額(△) ②	1,753	1,693	60	1,826
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 122	122	-
うち償却債権取立益 ④	1	△ 3	4	28
経常利益	9,500	△ 5,018	14,518	47,824
特別損益	△ 4	△ 2	△ 2	493
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,495	△ 5,021	14,516	48,317
法人税等合計(△)	2,855	△ 1,697	4,552	14,877
四半期(当期)純利益	6,640	△ 3,323	9,963	33,440
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益(△)	37	△ 236	273	523
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	6,602	△ 3,088	9,690	32,916
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	1,654	1,720	△ 66	1,188

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用 + 信託報酬) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
3. 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 連結業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
4. 連結コア業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
5. 連結業務純益 = 連結業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額
6. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(ご参考)

連結子会社数	17	1	16	16
持分法適用会社数	2	△ 1	3	2

(2) 3行合算【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	2019年3月期		2018年3月期 第1四半期 (3カ月)	2018年3月期 (参考) (年間)
	第1四半期 (3カ月)	前年同期比		
経常収益	36,636	112	36,524	141,534
業務粗利益	22,574	△ 3,955	26,529	99,690
資金利益	23,537	△ 472	24,009	91,355
役務取引等利益	2,503	△ 457	2,960	12,176
特定取引利益	△ 7	△ 1	△ 6	23
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 3,459 (△ 1,179)	△ 3,026 (△ 2,101)	△ 433 (922)	△ 3,864 (1,828)
経費(除く臨時処理分)(△)	14,680	△ 912	15,592	57,478
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,893	△ 3,044	10,937	42,211
コア業務純益	9,072	△ 942	10,014	40,382
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 191	△ 39	△ 152	△ 685
業務純益	8,084	△ 3,006	11,090	42,896
臨時損益	2,444	150	2,294	6,679
うち株式等関係損益	3,295	306	2,989	9,411
うち不良債権処理額(△) ②	1,642	1,584	58	1,792
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	1	△ 0	1	24
経常利益	10,525	△ 2,855	13,380	49,558
特別損益	△ 4	△ 19	15	452
税引前四半期(当期)純利益	10,520	△ 2,875	13,395	50,010
法人税等合計(△)	2,615	△ 1,494	4,109	13,425
四半期(当期)純利益	7,904	△ 1,381	9,285	36,584

与信関係費用(①+②-③-④)(△)	1,450	1,545	△ 95	1,082
--------------------	-------	-------	------	-------

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
4. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。
5. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(3) 単体

①山口銀行

- ・ 経常収益は、資金運用収益等の増加により、前年同期比7億41百万円増加して225億37百万円となりました。
- ・ 経常利益は、国債等債券損益の減少、与信関係費用の増加等により、前年同期比31億85百万円減少して63億87百万円となり、四半期純利益は、前年同期比19億4百万円減少して47億41百万円となりました。
- ・ コア業務純益は、経費が減少したもののその他業務利益の減少等により、前年同期比3億3百万円減少して56億25百万円となりました。

	2019年3月期 第1四半期 (3カ月)		2018年3月期 第1四半期 (3カ月)		2018年3月期 (参考) (年間)
		前年同期比			
経常収益	22,537	741	21,796		82,598
業務粗利益	12,188	△ 2,636	14,824		54,355
資金利益	13,413	423	12,990		49,435
役務取引等利益	1,678	△ 201	1,879		7,753
特定取引利益	△ 7	△ 1	△ 6		23
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 2,895 (△ 714)	△ 2,857 (△ 1,873)	△ 38 (1,159)		△ 2,855 (2,383)
経費(除く臨時処理分)(△)	7,277	△ 458	7,735		28,222
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,910	△ 2,178	7,088		26,133
コア業務純益	5,625	△ 303	5,928		23,750
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 58	30	△ 88		△ 102
業務純益	4,969	△ 2,207	7,176		26,235
臨時損益	1,421	△ 978	2,399		6,559
うち株式等関係損益	2,605	△ 160	2,765		8,366
うち不良債権処理額(△) ②	1,850	1,712	138		831
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-		-
うち償却債権取立益 ④	1	△ 0	1		15
経常利益	6,387	△ 3,185	9,572		32,778
特別損益	△ 4	△ 20	16		361
税引前四半期(当期)純利益	6,383	△ 3,206	9,589		33,139
法人税等合計(△)	1,641	△ 1,302	2,943		9,113
四半期(当期)純利益	4,741	△ 1,904	6,645		24,025
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	1,790	1,741	49		713

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

②もみじ銀行

- ・経常収益は、資金運用収益及び役員取引等収益の減少等により、前年同期比5億63百万円減少して106億76百万円となりました。
- ・経常利益は、株式等関係損益及び貸倒引当金戻入益の増加を主因として、前年同期比92百万円増加して28億59百万円となり、四半期純利益は、前年同期比2億94百万円増加して22億14百万円となりました。
- ・コア業務純益は、経費が減少したものの資金利益の減少等により、前年同期比8億70百万円減少して24億44百万円となりました。

	2019年3月期 第1四半期 (3カ月)		2018年3月期 第1四半期 (3カ月)		2018年3月期 (参考) (年間)
		前年同期比			
経常収益	10,676	△ 563	11,239		44,610
業務粗利益	7,387	△ 1,373	8,760		33,546
資金利益	7,261	△ 993	8,254		31,096
役員取引等利益	711	△ 209	920		3,664
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 585 (△ 464)	△ 171 (△ 227)	△ 414 (△ 237)		△ 1,214 (△ 554)
経費(除く臨時処理分)(△)	5,407	△ 276	5,683		21,114
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,979	△ 1,098	3,077		12,432
コア業務純益	2,444	△ 870	3,314		12,987
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-		△ 527
業務純益	1,979	△ 1,098	3,077		12,959
臨時損益	879	1,188	△ 309		△ 903
うち株式等関係損益	689	466	223		731
うち不良債権処理額(△) ②	30	△ 10	40		1,453
うち貸倒引当金戻入益 ③	205	176	29		-
うち償却債権取立益 ④	-	-	-		8
経常利益	2,859	92	2,767		12,054
特別損益	△ 0	1	△ 1		101
税引前四半期(当期)純利益	2,858	92	2,766		12,155
法人税等合計(△)	644	△ 202	846		3,046
四半期(当期)純利益	2,214	294	1,920		9,109
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 174	△ 184	10		916

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

③北九州銀行

- ・経常収益は、資金運用収益の増加等を主因として、前年同期比1億38百万円増加して38億13百万円となりました。
- ・経常利益は、資金利益の増加、経費の減少等により、前年同期比2億38百万円増加して12億78百万円となり、四半期純利益は、前年同期比2億28百万円増加して9億48百万円となりました。
- ・コア業務純益は、経費の減少等を主因として、前年同期比2億31百万円増加し、10億2百万円となりました。

	2019年3月期 第1四半期 (3カ月)		2018年3月期 第1四半期 (3カ月)		2018年3月期 (参考) (年間)
		前年同期比			
経常収益	3,813	138	3,675		14,890
業務粗利益	2,998	54	2,944		11,788
資金利益	2,862	98	2,764		10,823
役務取引等利益	114	△46	160		758
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	21 (-)	2 (△0)	19 (0)		205 (0)
経費(除く臨時処理分)(△)	1,995	△177	2,172		8,142
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,002	231	771		3,645
コア業務純益	1,002	231	771		3,645
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-		-
業務純益	1,002	231	771		3,645
臨時損益	276	8	268		1,079
うち株式等関係損益	-	-	-		313
うち不良債権処理額(△) ②	20	20	0		17
うち貸倒引当金戻入益 ③	186	30	156		565
うち償却債権取立益 ④	-	-	-		-
経常利益	1,278	238	1,040		4,725
特別損益	△0	△0	-		△10
税引前四半期(当期)純利益	1,278	238	1,040		4,715
法人税等合計(△)	329	10	319		1,265
四半期(当期)純利益	948	228	720		3,449
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△165	△10	△155		△548

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

2. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示【単体】

- 山口銀行の不良債権額は前年同期末比5億円減少し、不良債権比率は前年同期末比0.07ポイント低下しました。
- もみじ銀行の不良債権額は前年同期末並みとなり、不良債権比率は前年同期末比0.08ポイント低下しました。
- 北九州銀行の不良債権額は前年同期末比1億円増加し、不良債権比率は前年同期末比0.10ポイント低下しました。

		(単位:億円、%)		【参考】(単位:億円、%)
		2018年6月末	2017年6月末	2018年3月末
3行合算	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	334	343	311
	危険債権	449	461	459
	要管理債権	129	112	130
	合計	913	917	902
	総与信に占める開示額の割合	1.25	1.33	1.24
山口銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	142	147	124
	危険債権	228	226	231
	要管理債権	74	76	73
	合計	446	451	428
	総与信に占める開示額の割合	1.15	1.22	1.10
もみじ銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	138	140	136
	危険債権	160	164	165
	要管理債権	28	22	35
	合計	327	327	337
	総与信に占める開示額の割合	1.45	1.53	1.51
北九州銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	53	55	50
	危険債権	60	70	63
	要管理債権	25	12	22
	合計	139	138	136
	総与信に占める開示額の割合	1.21	1.31	1.18

(注)1. 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリ(以下、「開示区分」という。)により分類しております。

2017年6月末・2018年6月末の各開示区分の金額は、3月末から6月末までに倒産・不渡り・延滞等の客観的事実並びに信用格付の変動等を反映させた6月末時点における各残高を記載しております。

2. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 … 破綻先、実質破綻先の債権

危険債権 … 破綻懸念先の債権

要管理債権 … 要注意先のうち、元本もしくは利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

・3行合算の「その他有価証券」の評価差額は、前年同期末比34億円増加し、872億円の評価益となりました。

		(単位:億円)				【参考】 (単位:億円)	
		2018年6月末		2017年6月末		2018年3月末	
		時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
3行合算	その他有価証券	17,720	872	18,908	838	17,066	853
	株式	1,504	966	1,422	843	1,528	976
	債券	11,299	80	14,728	74	11,484	84
	その他	4,916	△174	2,758	△80	4,053	△206
山口銀行	その他有価証券	11,006	609	11,880	647	10,627	589
	株式	1,034	662	1,030	631	1,043	658
	債券	6,785	53	9,170	57	6,998	60
	その他	3,186	△106	1,679	△42	2,585	△129
もみじ銀行	その他有価証券	6,318	9	6,710	18	6,026	△5
	株式	126	54	128	44	125	52
	債券	4,461	22	5,502	11	4,432	19
	その他	1,730	△67	1,078	△37	1,468	△76
北九州銀行	その他有価証券	396	253	318	172	413	270
	株式	342	249	262	168	359	265
	債券	53	4	55	4	53	4
	その他	-	-	-	-	-	-

(注)1. 「評価差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2. 満期保有目的の債券に係る「含み損益」は以下のとおりであります。

		(単位:億円)				【参考】 (単位:億円)	
		2018年6月末		2017年6月末		2018年3月末	
		帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
3行合算	満期保有目的の債券	78	1	65	1	77	1
山口銀行	満期保有目的の債券	11	0	9	0	12	0
もみじ銀行	満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-
北九州銀行	満期保有目的の債券	66	1	55	1	65	1

4. 預金・貸出金等の状況

(1) 預金・譲渡性預金の残高【単体】

- ・3行合算の預金・譲渡性預金の残高は、譲渡性預金は減少したものの、個人預金等が増加し、前年同期末比2,271億円増加して9兆4,465億円となりました。
- ・山口銀行は、前年同期末比724億円増加して5兆3,656億円となりました。
- ・もみじ銀行は、前年同期末比1,016億円増加して3兆130億円となりました。
- ・北九州銀行は、前年同期末比530億円増加して1兆677億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		2018年6月末	2017年6月末	2018年3月末
3行合算	預金・譲渡性預金	94,465	92,194	93,850
	預金	88,521	85,831	87,630
	譲渡性預金	5,943	6,362	6,219
山口銀行	預金・譲渡性預金	53,656	52,932	52,704
	預金	50,106	48,456	48,494
	譲渡性預金	3,550	4,476	4,210
もみじ銀行	預金・譲渡性預金	30,130	29,114	29,482
	預金	29,039	28,314	28,762
	譲渡性預金	1,091	800	720
北九州銀行	預金・譲渡性預金	10,677	10,147	11,663
	預金	9,375	9,061	10,374
	譲渡性預金	1,302	1,086	1,288

(2) 個人預り資産の残高【単体】

- ・3行合算の個人預り資産残高は、前年同期末比444億円増加して、8,656億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		2018年6月末	2017年6月末	2018年3月末
3行合算	公共債	100	125	102
	保険	7,881	7,408	7,817
	投資信託	674	678	657
	合計	8,656	8,212	8,577
山口銀行	公共債	41	52	42
	保険	3,526	3,262	3,482
	投資信託	332	336	337
	合計	3,900	3,651	3,862
もみじ銀行	公共債	41	49	42
	保険	4,034	3,834	4,008
	投資信託	297	292	275
	合計	4,373	4,176	4,326
北九州銀行	公共債	17	23	18
	保険	320	311	326
	投資信託	45	49	44
	合計	383	384	389

(注) 投資信託は時価ベース、公共債は額面ベース、保険(平準払保険を含まない年金保険・終身保険等)は販売額の累計ベースです。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		2018年6月末	2017年6月末	2018年3月末
ワイエム証券	債券	637	791	617
	株式	553	548	547
	投資信託	1,064	1,084	1,101
	その他	196	202	198
	合計	2,450	2,627	2,465

(注) ワイエム証券は時価ベースで、その他にはMRF等を含んでおります。

(3) 貸出金の残高【単体】

- 3行合算の貸出金残高は、前年同期末比3,854億円増加して7兆2,061億円となりました。
- 山口銀行は、個人向け及び法人向け貸出を中心に前年同期末比1,873億円増加して3兆8,423億円となりました。
- もみじ銀行は、法人向け貸出を中心に前年同期末比1,073億円増加して2兆2,270億円となりました。
- 北九州銀行は、個人向け及び法人向け貸出を中心に前年同期末比909億円増加して1兆1,368億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		2018年6月末	2017年6月末	2018年3月末
3行合算	貸出金	72,061	68,207	71,784
	うち個人ローン	13,796	13,201	13,667
	うち住宅ローン	12,467	11,848	12,353
	うちその他ローン	1,329	1,352	1,313
	中小企業等貸出金 (A)	42,026	39,731	42,016
	貸出金残高(国内) (B)	71,762	67,925	71,498
	中小企業等貸出金比率 (A) / (B)	58.56%	58.49%	58.76%
山口銀行	貸出金	38,423	36,550	38,338
	うち個人ローン	6,329	6,074	6,295
	うち住宅ローン	5,669	5,392	5,631
	うちその他ローン	660	682	663
	中小企業等貸出金 (C)	18,445	17,485	18,497
	貸出金残高(国内) (D)	38,123	36,268	38,052
	中小企業等貸出金比率 (C) / (D)	48.38%	48.21%	48.60%
もみじ銀行	貸出金	22,270	21,197	22,123
	うち個人ローン	5,244	5,190	5,238
	うち住宅ローン	4,930	4,859	4,918
	うちその他ローン	314	330	319
	中小企業等貸出金 (E)	15,095	14,425	15,098
	貸出金残高(国内) (F)	22,270	21,197	22,123
	中小企業等貸出金比率 (E) / (F)	67.78%	68.04%	68.24%
北九州銀行	貸出金	11,368	10,459	11,322
	うち個人ローン	2,221	1,936	2,134
	うち住宅ローン	1,867	1,596	1,803
	うちその他ローン	354	340	330
	中小企業等貸出金 (G)	8,486	7,820	8,420
	貸出金残高(国内) (H)	11,368	10,459	11,322
	中小企業等貸出金比率 (G) / (H)	74.65%	74.76%	74.37%

(注) 「中小企業等貸出金」及び「貸出金残高(国内)」には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

5. 自己資本比率

2018年6月末時点の自己資本比率(当社及び山口銀行:国際統一基準、もみじ銀行及び北九州銀行:国内基準)につきましては、現在算定中であり、確定次第開示いたします。